

■各地域の防災備蓄庫の収容品について■

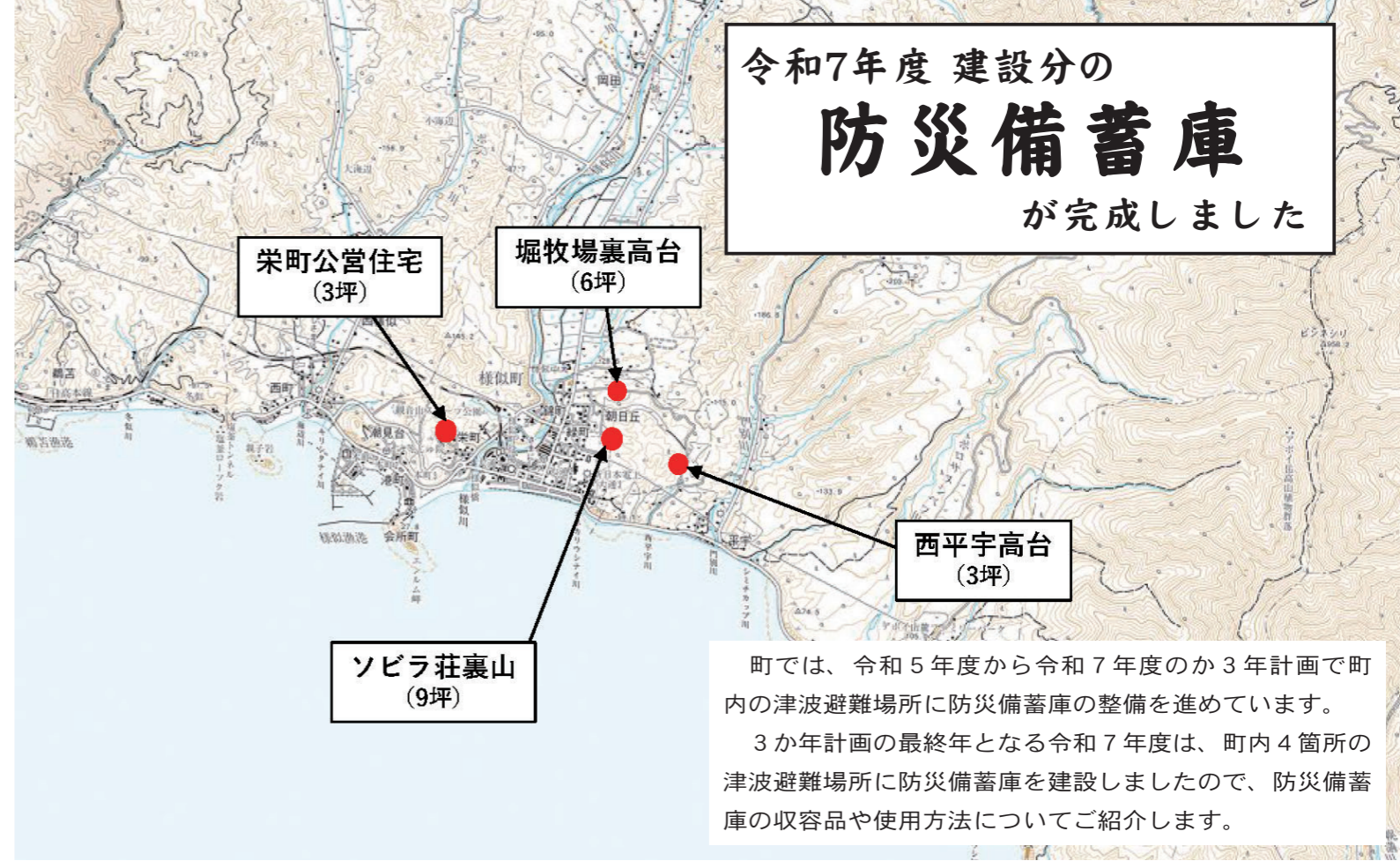


防災備蓄庫に収容している備蓄品の数量は各避難場所の周辺人口などから算出した想定避難者数をもとに決めており、想定避難者数が必要とする数量のおおむね50%を備えることとしていますが、各家庭でも非常持出袋の用意をお願いします。また、津波浸水想定区域外にお住まいのかたは、できれば1週間分以上の家庭内での備蓄をお願いします。



備蓄品	栄町団地	ソビラ荘裏山	堀牧場裏高台	西平宇高台
食糧（7年保存米粉クッキー）	100食	1,200食	600食	500食
10年保存水（500ml）	120本	2,400本	1,200本	960本
防寒用アルミポンチョ	50着	400着	200着	200着
防寒用アルミブランケット	50枚	400枚	200枚	200枚
簡易トイレ	100回分	2,000回分	1,000回分	800回分
汚物圧縮保管袋	100袋分	2,000袋分	1,100袋分	900袋分
組立式簡易便座	1個	8個	4個	4個
10年保存長尺トイレトーパー	12ロール	24ロール	12ロール	12ロール
特厚黒ポリ袋（90L）	10枚	20枚	20枚	10枚
ランタン（ソーラー充電・手回し充電対応）	2個	40個	20個	16個
ラジオ（ソーラー充電・手回し充電対応）	2個	2個	2個	2個
10年保証 単三乾電池	12本	124本	64本	52本
ワンタッチ式テント（トイレ用）	1張	8張	4張	4張
ワンタッチ式テント（4～5人用）	2張	26張	14張	-
キャンピングフロアマット	2枚	26枚	14枚	-
キャンプ用簡易ベッド兼ベンチ	2脚	14脚	8脚	-
のこぎり	2本	2本	2本	2本
ナタ	2本	2本	2本	2本
災害備蓄用薪（薪、一斗缶、ライター、着火剤、焚き付け、火ばさみ、網が入っています）	5箱	20箱	10箱	5箱
備蓄用薪（5kg）	5箱	20箱	10箱	5箱
滑り止め軍手	24双	408双	204双	168双
紙コップ	50個	400個	200個	200個
やかん（薪缶でお湯が沸かせます）	3個	10個	10個	3個

令和7年度 建設分の
防災備蓄庫
が完成しました



町では、令和5年度から令和7年度のか3年計画で町内の津波避難場所に防災備蓄庫の整備を進めています。
3か年計画の最終年となる令和7年度は、町内4箇所の津波避難場所に防災備蓄庫を建設しましたので、防災備蓄庫の収容品や使用方法についてご紹介します。

防災備蓄庫の使用方法

防災備蓄庫は防犯上、平時は施錠していますが、震度5弱以上の揺れを感知すると自動的に解放されるキーボックスがドアの横に設置されています。大地震発生時はこのキーボックスから合鍵を取り出し、中の備蓄品を使用してください。また、周辺の自治会長等にも合鍵をお預けする予定です。
災害時や緊急時は、現場の状況に合わせ、みなさんの判断で備蓄庫を開放し、備蓄品を活用していただいで構いません。



↑ドア横のキーボックス。震度5弱以上の揺れを感知し、自動的に解錠されます。



↑キーボックスを開けると中に鍵があります。



ソビラ荘裏山へ整備した防災備蓄庫



↑夜間の避難に備えて、人感センサー付きライトを取り付けています。



↑備蓄庫の中にもライトを備え付けています。

防災備蓄品が整備されている津波避難場所

備蓄品の詳細や備蓄庫の整備地図は町ホームページをご確認ください。

